

4月19日(金)

2013年(平成25年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1
 〒100-8051 電話(03)3212-0321
 毎日新聞東京本社

〈国内産〉高品質チクゴ株クロレラ

ヤクケン®
バイオリック®




クロレラ工業(株)
 お客様相談室 ☎0120-819655
<http://www.chlorella.co.jp/>

NEWSLINE (☎)

賢く節約で「もっと海外」13
 海外旅行好きには手痛い円安だが、節約すれば、従来通りに楽しむこともできる。キャッシング機能を利用してATMで現地通貨を引き出すのも手だ。賢い節約術を紹介する。

就活 学生たちの本音 19
 新首都圏版は「就活」を取り上げる。学生たちが何に悩み、どう乗り越えようとしているのか。親や祖父母が気がかりな視点も意識して描く。

質問なるほどリ
 **経団連の倫理憲章 3**

希望新聞 18

社説は5面 裁判員の心的疾患 障害者就労

ストーカー危険度評価

警察庁 チェックリスト

年度内導入

警察庁は、ストーカーの「危険度判定チェックリスト」を精神科医と連携して作成し、今年度中に全国の警察本部に導入する方針を固めた。増加の一途をたどる事案の中から、凶悪事件を起こす恐れのある人を迅速に見分ける狙いがあるほか、精神治療が必要な人については早期に専門家に受診させ、事件の未然防止を目指す。リストを考案した性障害専門医療センター代表理事の福井裕輝さん(43)は「加害者の根本治療が問題解決につながる」と話している。(社会面に関連記事)

チェックリストは、ストーカー加害者を治療している精神科医の福井さんが、同庁の依頼を受けて作成。エスカレートして殺人事件

などを起こした加害者の調書や海外文献を分析し、受刑者約10人とも面談した。その結果、「自己愛が強い」などの特徴がストーカーに

なりやすい性格として浮かんだほか、被害者からも「相手に同情しやすい」などの特徴が見つかったという。加害者、被害者双方の言

動などについて危険度を見極める100近いチェック項目を用意し、昨年3月から全国の警察で試行を重ねてきた。最終的に三十数項

目に絞られるとみられ、警察は評価方法や運用指針について詰めめの検討中。被害者が警察に協力して加害者と自分の特徴をチェックし、総合評価で4段階に分類された危険度を基に、現場の警察官が事件化したら、カウンセリングなどの専門機関に紹介したりする

危険度を見分けるチェックリスト(一例)

加害者の男性	性格	<input type="checkbox"/> 自分の容姿を気に入っている <input type="checkbox"/> 見捨てられたり、見放されたりする不安が強い <input type="checkbox"/> 相手の表情から気持ちや考えを感じることが苦手 <input type="checkbox"/> 自分のことを有能だと思っている <input type="checkbox"/> 周囲に対して疑い深い
	行動・言動	<input type="checkbox"/> 尾行してつきまとう <input type="checkbox"/> 贈り物などの受け取りを強要する <input type="checkbox"/> 「死んでやる」「お前以外考えられない」などと言う
ストーカー被害に遭いやすい女性の傾向		<input type="checkbox"/> 母性的で、相手に同情しやすい <input type="checkbox"/> 責任感が強く、罪の意識を持ちやすい <input type="checkbox"/> 自己評価が低く、自己犠牲をいとわない

(福井裕輝さんの話をもとに作成)

ことを想定している。

こうした共通のリスト基に対応することについて、ストーカー事件で加害者を鑑定してきた長谷川一・こころぎふ臨床心理センター長は「信頼性を担うための検証や慎重な用は欠かせない。犯罪をこしていない人を犯罪者あるかのように見ないよう注意すべきだ」と話す。

福井さんは「慎重な運用は当然としたうえで、」罰化だけでは止める手立にならない。医師や臨床士によるカウンセリン

で根本的な治療につなげべきだ」と指摘。知識を、つ医師は少ないといい、門施設設立も求めている【飯田憲、山下俊輔